

令和7年度 特別支援申請書

申請番号は学校教育課が記入する

申請No.

① 基本情報(該当する箇所に☑をしてください)

申請の種類 (希望する学びの場や障がい種を一つ選択して☑すること)	☐ 通級指導教室申請 (☐ 言語通級 ☐ 発達通級)			
	☒ 特別支援学級申請 ※①知的②知的支援学校で述べています。 (☒ 知的① ☐ 自閉情緒 ☐ 難聴 ☐ 弱視 ☐ 肢体不自由 ☐ 病弱 ☐ 言語)			
	☐ 特別支援学校申請② (☐ 知的 ☐ 聴覚 ☐ 視覚 ☐ 肢体不自由 ☐ 病弱)			
ふりがな	うらそえ はじめ	性別	園名	おひさま保育園
幼児氏名	浦添 一	男・女	担任名	沖縄 花子
保育形態	☐ 通常保育 ☒ 発達支援加配	7月中旬から8月末の登園 ☒ あり ☐ なし(夏休み)		
家庭保育の場合の療育状況	☐ 児童発達支援センターたんぽぽ ☐ 児童ディ(施設名:)			
生年月日・年齢	(20 19 年) 平成・令和 元 年 5 月 5 日生 【現在: 6 歳】			
現住所 (住民票の記載通り)	浦添市 安波茶一丁目1番1005号 たいようマンション			
令和7年度の学校	☒ お住いの校区の小学校(浦添 小学校【※記入必須】) ☒ 転出予定【 ☐ 市内(牧港 小学校) ☐ 市外(市町村名:)】 ☐ 指定校変更、受検などを検討している (変更先の学校名: 小学校)			

② 保護者の意見等(該当する箇所に☑をしてください)

申請理由(集団における学びにおいて、お子さまにはどんな苦しさや困り感があると思いますか)

自分の思い通りにならないとすぐ怒り出し、保育園では友達が使っているおもちゃを横取りして遊ぶこともあり、相手の気持ちや周りの状況を理解することが難しいです。気になったことが目に入ると衝動的に行動し、道路に飛び出すこともあります。相手の話を理解することも苦手で、集中が短いです。個別の声かけを多く必要とすると思うので、特別支援学級を希望します。

就学を希望する通級指導教室や特別支援学級、特別支援学校等へ
☒見学済 (☒本人 ☒保護者) ☐まだしていない ☐計画中(月頃見学予定)

同意書(下記の事項をすべて確認し☑した上で、ご署名ください。)

- ☒ 特別支援申請について子供本人は同意しています。(子供の立場から必要だと思います)
- ☒ 特別支援申請について家族も同意しています。
- ☒ 特別支援の申請に基づき、申請児童生徒の就学に関する検査・調査を実施することを同意します。
- ☒ 検査や調査の結果を基に審議し、その結果を就学事務に活用することについて同意します。
- ☒ 審議結果については、保護者の希望と異なる場合があることを了解します。
- ☒ 審議結果については、浦添市教育委員会が学校等関係機関に情報提供することについて同意します。

上記の事項について、すべて同意のうえ特別支援の申請をします。

令和 7 年 7 月 7 日

保護者氏名(自署)

浦添 一夫

③家族情報 (住民票に記載されているとおりにご記入ください)

保護者氏名	浦添 一夫	TEL①: 080-0000-1111 (母 父・)
		TEL②: 080-1111-0000 (母・父・)

家族構成

続柄	氏名	学校名・学年	続柄	氏名	学校名・学年
本人	浦添 一	おひさま保育園 年長			
父	浦添 一夫				
母	浦添 花子				
妹	浦添 花菜	おひさま保育園 2歳児組			

④保育歴・教育歴(該当する箇所に☑してください)

年齢	園名	現在の保育の種類・学籍
0歳～5歳	おひさま保育園	☐ 通常保育 ☒ 発達支援加配(3歳～ 5歳)
		☐ 通常保育 ☐ 発達支援加配(歳～ 歳)

⑤障がいや疾病の状況、相談歴

医療や福祉に繋がっている場合には、以下の該当項目にご記入ください。(該当する箇所に☑してください)また、申請時に「診断書(写し)」「障害者手帳(写し)」「お薬手帳の服薬情報(写し)」を提出ください。

特別支援に係る かかりつけの病院名	たいよう発達相談クリニック			
特別支援に係る 診断名	自閉スペクトラム症			
	軽度知的障がい			
服薬名	なし			
障がい者手帳 ※児童ディの受給者証は 該当しません。	□療育手帳（ □A1 □A2 □B1 ☒ B2 ）			□申請中
	□身体障害者手帳（種類			

⑥知能検査・発達検査の状況

知能(発達)検査を受けたことがある場合には、手元にある最新の検査結果報告書(検査機関が発行したもの)の写しの提出をお願いします。該当する箇所に☑して、必要事項を記述してください。

検査の有無	☐ 一度も検査を受けたことはない ☒ 過去に受けたことがある ☒ 近々病院等で検査予定			
お手元にある 最新の検査結果	検査日	令和6年1月30日	検査実施機関名	たいよう発達相談クリニック
	【記入例】 WISC-IV IQ85(言語理解88 知覚推理90 ワーキングメモリー73 処理速度75)			
	☐ WISC-IV ☐ WISC-V ☐ 田中ビネー ☒ K式		DQ53(認知・適応56 言語・社会50)	
病院や相談機関等で検査予定の状況	検査予定日	7月 15日	検査実施機関名	たいよう 相談クリニック

幼児氏名	浦添 一	お子様の状況を把握することで適切な審議・指導支援に活かすことを目的としています。
⑦申請児童生徒の現在の状況(該当する箇所を☑してください)		
身体機能	☒ 特に問題なし(一人で歩行できる) ☐ 寝たきり ☐ 寝返りができるようになった ☐ はいはいで移動している ☐ つかまり立ちができるようになった ☐ 2、3歩ひとりで歩くようになった 【現在使用しているもの】 ☐ 車椅子(バギー) ☐ 歩行器 ☐ 杖 ☐ 補装具 ☒ 特に問題なし(医療的なサポートは必要としていない) ☐ 胃ろう ☐ 経管栄養 ☐ ペースメーカー ☐ 導尿 ☐ インシュリン等注射 ☐ 痰の吸引 ☐ 人工酸素吸入 ☐ 気管切開 ☐ 人工肛門 ☐ その他()	
視覚	☒ 特に問題なし(見え方に気になることはない) ☐ 明暗の区別ができる程度の視力である ☐ 本などを読む時、極端に目を近づける ☐ 眼鏡(☐ 近視 ☐ 遠視 ☐ 乱視) ☐ 「見え方」に関する診断がある ☐ 弱視 ☐ 斜視 ☐ 眼振 ☐ その他()	
聴覚	☒ 特に問題なし ☐ 大きな音に反応しない ☐ 大声で話すと少し聞こえる程度 ☐ 近くで話しても、正しく聞き取れていない(聞き間違いがある)【 ☐ 頻繁 ☐ 時々】 ☐ 「聞こえ」に関する診断がある ☐ 軽度難聴 ☐ 中度難聴 ☐ 重度難聴 ☐ その他() ☐ 人工内耳(☐ 両耳 ☐ 右耳 ☐ 左耳) ☐ 補聴器(☐ 両耳 ☐ 右耳 ☐ 左耳)	
姿勢運動	☐ 特に問題なし ☐ ハサミが上手く使えない ☐ ひも結びが苦手 ☒ 長い間座る時、姿勢が崩れやすい ☐ 走り方がぎこちない ☐ 発達性協調運動障がいの診断がある ☐ うまく身体を動かして運動することが苦手(例:縄跳び、鉄棒) ☐ 「発達性協調運動症」の診断がある ☐ まばたきを頻繁に繰り返す ☐ 顔を頻繁にしかめる ☐ 首を頻繁に振る ☐ 肩を頻繁にすくめる ☐ 頻繁に飛び跳ねる動きのくせがある ☐ 咳ばらいを繰り返すなど音を繰り返すくせがある ☐ 「チック」の診断がある	
食事	☐ 特に問題なし(自立している) ☒ 偏食 ☐ 食物アレルギー(内容:) ☐ 拒食 ☐ 過食 ☒ 異食(内容:石を口に入れてなめる) ☐ 箸がうまく使えない ☐ 食事に時間がかかる ☐ 食事中に離席がある(☐ 頻繁にある ☐ 時々ある) ☐ 声かけ ☐ 介助	
着脱	☐ 特に問題なし(自立している) ☐ 全介助 ☒ 部分的介助(☒ ボタンの着脱 ☒ ファスナー開閉) ☐ 声かけ	
排泄	☐ 特に問題なし(自立している) ☐ 全介助 ☐ オムツを使用している(☐ 一日中 ☐ 夜のみ) ☐ トイレトレーニング中 ☒ おもらしがある(☒ 尿 ☐ 大便)【 ☐ 頻繁 ☒ 時々】 ☒ おねしょがある ☒ 大便後の拭き取り介助が必要である ☐ 遺糞症の診断がある ☒ 店舗など慣れていない場所のトイレでは付き添いを要する ☐ 排泄はほとんど自立しているが、遊び等に夢中になって失敗する(☐ 頻繁 ☐ 時々)	
生活リズム	☒ 特に問題なし ☐ 不眠 ☐ 昼夜逆転 ☐ 起床時に不調(☐ 頭痛 ☐ 腹痛 ☐ 泣く ☐ かんしゃくを起こす)	
身辺整理	☐ 特に問題なし(自立している) ☐ 全介助 ☒ 忘れ物が多く声かけを要する ☒ 片づけが苦手で声かけを要する	

幼児氏名	浦添 一	お子様の状況を把握することで、適切な審議・指導支援に活かすことを目的としています。
------	------	---

⑦申請児童生徒の現在の状況(該当する箇所を☑してください)

言語	☐ 特に問題なし(話し方に気になることはない) ☐ 初めの音やことばの一部を、何回か繰り返して話すことがある(□時々 □頻繁) (例:「ぼ、ぼ、ぼ、ぼくが」、「おか、おか、おかあさん」など) ☐ 初めの音をひきのばして話すことがある(□時々 □頻繁) (例:「ぼ————くがね」、「わ————たしは」など) ☐ 言いたいことがあるのに、最初の言葉が出づらく、力を込めて話す(□時々 □頻繁) (時に顔をゆがめることもある) ☒ 聞き取りづらい発音や正しく言えない音がある(例:「さかな」を「ちゃかな」と言う) (発音の内容:「ライオン」を「だいおん」、「魚」を「たかな」と言う) ☐ 言語に係る診断がある(□「口蓋裂」 □「口唇裂」 □構音障がい) ☐ 専門機関で言語に関する検査を受けたことがある (言語検査の結果:) ☐ 専門機関で言語訓練を受けている(専門機関名)
コミュニケーション	☐ 特に問題なし(コミュニケーションについて気になることはない) ☐ 発声のみで言葉にならない ☐ 喃語(【例】アー、アーなど) ☐ 意味のある言葉を数語言う(【例】「はい」「いや」「マンマ」など) (内容:) ☐ 二語文で話す(【例】「ママ キタ」など) (内容:) ☐ 話す時には、言葉よりもジェスチャーで表現することが多い ☒ 質問に合わない回答をする(会話がかみあわない) ☒ 話す時に視線が合いづらい ☒ 同年代と比較して知っている言葉が少ない ☒ 自分の意見を一方的に話すことが多い ☐ 家庭ではよく話す一方で学校などでは話すことが難しい □「場面緘黙」の診断がある (□首を振って意思表示できる □ジェスチャーで意思表示ができる □絵カードや文字カードなどから自分の考えに合うものを選ぶことができる)
社会性	☐ 特に問題なし □集団との関わりの経験がまだない ☐ 緊張などがあって、集団の中に入れない【□頻繁 □時々】 ☐ 登園渋りがある(いつから:) ☒ マイペースな行動が多い ☒ 場面の状況や相手の気持ちを考えることが苦手 ☐ 友だちと関わりたい思いはあるが、一人遊びが多い ☒ 遊具の貸し借りが難しい、ひとり占めにする【 ☒ 頻繁 □時々】 ☒ 順番を守ることが難しい【 ☒ 頻繁 □時々】 ☒ 一番にならないと(負けると)怒る
情緒面	☐ 特に問題なし ☐ 初めての活動や新しい状況に対して不安を持ちやすい【□頻繁 □時々】 ☐ 集団の中では固まる【□頻繁 □時々】 ☒ 何かに夢中になると次の行動に切り替えることが難しい ☒ 衝動的に体が動く(☒ 着席時に体が動く ☒ 人の話に割り込む) ☒ 思い通りにならないと怒り出す【 ☒ 頻繁 □時々】 ☒ 奇声を発する □抜毛がある □爪噛みをする ☒ 自傷行為がある【□頻繁 ☒ 時々】 (内容: 怒って壁に頭をぶつける) ☒ 他人に対して手や足が出る □物を投げる ☒ 暴言がある ☒ 高所に上る ☒ 道路へ飛び出す ☒ 善悪の区別が難しい(☒ 善悪がわからない □善悪はわかるが自制できない) ☐ 特定のこだわりがあり、融通がきかない(内容:) ☐ 感覚過敏がある(□音 □光 □衣服などの感触 □匂い □その他:)
学習面	☐ 特に問題なし ☒ 話した内容を正しく理解することが難しい【□頻繁 ☒ 時々】 ☒ 指示通りに行動することが難しい(自分の好きなように取り組む)

様式3(特別支援申請)【発達通級・特別支援学級・特別支援学校用】(幼児版)【園(施設)記入】

園(施設)名	おひさま保育園	現学年	年長	幼児氏名	浦添 一
--------	---------	-----	----	------	------

1 担任所見(該当箇所を☑し、子どもが抱えている苦手な面や困っていること、できていることを具体的に記述してください)

学習面	☐ 発声のみで言葉にならない ☐ 喃語(アー、アーなど) ☐ 意味のある言葉を数語言うようになった(内容:) ☐ 二語文で話す(ママ キタなど)(内容:) ☒ 質問に合わない回答をする(会話が噛み合わない) ☒ 不明瞭な発音がある ☐ 吃音がある ☒ 話を正しく理解することが難しい(☐ 頻繁 ☒ 時々) ☒ 指示した内容を行動に移すのが難しい ☐ 自分の名前がわからない ☒ 自分の名前が読めない ☐ 10までの数を数えることが難しい ☒ 注意集中が難しい(☐ 気が散る ☒ 遊び始める ☐ ぼーっとして話を聞いていない) ☒ 離床が多い ☒ 保育室から飛び出しがある(☐ 頻繁 ☒ 時々) ☐ ぎこちない動作がある ・興味があることには集中できるが、興味を持てないと姿勢が崩れ、室内を動き回り、すーっと園庭に出ていくこともある。 ・指示や説明を一度では理解できないことが多いので、本児がわかるように個別で説明したり、絵カードを使ったり、一緒に活動する配慮が必要。 ・目の前でやり方を見せても、自分のやりたいように取り組むことが多い。
社会性	☐ 初めての活動や新しい状況への適応が難しい(☐ 頻繁 ☐ 時々) ☐ 急な予定変更に対応できない(☐ 頻繁 ☐ 時々) ☐ 集団の中では固まる(☐ 頻繁 ☐ 時々) ☐ 場面緘黙がある ☒ 癇癪を起こす(☐ 頻繁 ☒ 時々) ☐ 奇声を発する ☐ 発作的にパニックになる ☐ 自傷行為がある(☐ 頻繁 ☐ 時々 内容:) ☐ チック ☐ 抜毛 ☐ 爪噛み ☒ 危険認知が難しい(☒ 高所に上る ☒ 道路へ飛び出す) ☒ 他人を傷つける(☐ 頻繁 ☒ 時々)(☒ 手や足が出る ☐ 噛みつく ☒ 物を投げる ☒ 暴言) ☐ 強いこだわりがある(内容: 勝ち負けや一番になることへのこだわり) ・順番や交互に使うなどの集団ルールの理解が難しく、勝手に相手の物を使ったり、遊具を独り占めにすることがあって、大人の仲介を要する。 ・思い通りにならないと、怒り出し、遊具を投げつけたり、手が出たり、暴言を吐く。クールダウンできるように個別の関わりを要する。 ・勝ち負けへのこだわりがあり、負けると大泣きする。
生活面	☐ 全介助 【 ☐ 食事(☐ 流動食 ☐ きざみ食 ☐ 経管栄養) ☐ 排泄(☐ おむつ使用) ☐ 衣服の着脱 ☐ 移動】 ☐ 偏食が多く声かけなど要する ☐ トイレトレーニング中 ☒ おもらしがある(☒ 尿 ☐ 大便) ☒ 大便後の拭き取り介助を要する ☒ 衣服の着脱時に声かけなどを要する ☒ 歩行する時には手つなぎなどの介助を要する(☐ 姿勢が不安定 ☒ 突発的に走り出す) ・特に遊びに夢中になると、尿のおもらしがある。大便後の始末は練習中である。 ・着替えでは室内の目についたものに興味がひかれやすく、取り組みが遅いため、声かけを要する。手先が不器用なため、ファスナーやボタンは練習中である。 ・高所に上るなど、危険認知が難しい面がある。散歩の際は、目に入ったものに走り出していくため、声かけや手繋ぎを要する。

2 通常保育のお子さんで園で行った相談等の状況(該当箇所を☑してください)

☐ こども未来課による巡回相談 ☐ スクール(保育)カウンセラーによる相談 ☐ その他()

3 園内支援委員会(園や施設の職員間での話し合い)等における最終的な意見【園等の意見】

結論	園内委員会で決定した 「望ましい就学先」 ※該当箇所を☑する ☐ 通常の学級 ☐ 通級指導教室(☐ 言語 ☐ 発達) ☒ 特別支援学級② (☒ 知的 ☐ 自閉・情緒 ☐ 難聴 ☐ 弱視 ☐ 肢体不自由 ☐ 病弱 ☐ 病弱) ☒ 特別支援学校① (☒ 知的 ☐ 肢体不自由 ☐ 病弱 ☐ ろう学校 ☐ 盲学校)
理由	言葉による説明は理解が難しく、わかりやすく説明するなど個別の配慮を要している。自分の思い通りにならないと感情コントロールが難しく、危険認知の緩やかさが見られる。身辺自立も不十分であることから、多くのサポートを要している。以上より、本児の発達のペースに配慮した個別の支援が得られる学びの場が望ましいと考える。

様式4(特別支援申請)【言語通級用】(幼児版)【園(施設)記入】

園(施設)名	おひさま保育園	学年	年長	幼児氏名	浦添 ひまわり
--------	---------	----	----	------	---------

1 担任所見(該当箇所を☑し、子どもが抱えている苦手な面や困っていること、できていることを具体的に記述してください)					
発話面	☐ 初めの音やことばの一部を、何回か繰り返して話すことがある(□時々 □頻繁) (例:「ぼ、ぼ、ぼ、ぼくが」、「おか、おか、おかあさん」など) ☐ 初めの音をひきのばして話すことがある(□時々 □頻繁) (例:「ぼ——くがね」、「わ——たしは」など) ☐ 言いたいことがあるのに、最初の言葉が出づらく、力を込めて話す(□時々 □頻繁) (時に顔をゆがめることもある) ☒ 正しく言えない音がある (例:「せんせい」⇒「てんてい」・「しえんしえい」 「らいおん」⇒「だいおん」) ☐ 一つずつ音を正しく発音できるのに、会話になると正しく発音できないことがある ☐ 全般的に聞き取りづらい話し方である (園生活における話し方の状況、言語面で気になること)				
	・サ行の言葉の発音が不明瞭である。 (せんせい→ちえんちえい さかな→ちゃかな スープ→ちゅーぷ 朝→あちゃ) ・自分の思いや考えをよく話すが、上手く発音できずに相手に話が伝わらない時がある。				
学習面	☐ 質問に合わない回答をする(会話がかみあわない) □一方的に自分の話をすることが多い ☐ 話を正しく理解することが難しい(□頻繁 □時々)□指示した内容を行動に移すのが難しい ☐ 騒々しい時に話を聞き取ることが難しい □一斉指示の聞き漏らしがある ☐ 自分の名前がわからない □自分の名前が読めない □騒々しい時に話を聞き取ることが難しい ☐ 注意集中が難しい(□気が散る □遊び始める □ぼーっとして話を聞いていない) ☐ 離席が多い □保育室から飛び出しがある(□頻繁 □時々) □ぎこちない動作がある				
	・一斉指示を理解して行動できる。 ・活動に集中して取り組むことができる。				
社会性	☐ 初めての活動や新しい状況への適応が難しい(□頻繁 □時々) ☐ 急な予定変更に対応できない(□頻繁 □時々) □集団の中では固まる(□頻繁 □時々) ☐ 場面緘黙がある □癇癪を起こす(□頻繁 □時々) □奇声を発する ☐ 発作的にパニックになる □自傷行為がある(□頻繁 □時々 内容:) ☐ チック □抜毛 □爪噛み □危険認知が難しい(□高所に上る □道路へ飛び出す) ☐ 他人を傷つける(□頻繁 □時々)(□手や足が出る □噛みつく □物を投げる □暴言) ☐ 強いこだわりがある(内容:)				
	・友人関係は良好である。困っていること見たら「大丈夫？一緒にやろう」と声かける優しさも見せる。 ・給食当番も喜んで取り組む。				
生活面	☐ 食事場面では噛みづらい様子がある □鍵盤ハーモニカなど「吹く」ことに苦手がみられる ☐ 食べるのが早い ☒ くちやくちや音を立てて食べる				
	・身辺自立はできている。 ・食事はこぼさずに一人で食べることができるが、口を閉じて食べることは苦手で、くちやくちや音を出す。				

2 通常保育のお子さんで園で行った相談等の状況(該当箇所を☑してください)【昨年度～現在】	
☒ こども未来課による巡回相談	☐ スクール(保育)カウンセラーによる相談
☐ その他()	

3 園内支援委員会(園や施設の職員間での話し合い)等における最終的な意見【園等の意見】	
結論	園内委員会で決定した 「望ましい就学先」 ※該当箇所を☑する ☒ 通常の学級 ☒ 通級指導教室(☒ 言語 ☐ 発達) ☐ 特別支援学級 (□知的 □自閉・情緒 □難聴 □弱視 □肢体不自由 □病弱 □病弱) ☐ 特別支援学校 (□知的 □肢体不自由 □病弱 □ろう学校 □盲学校)
理由	指示理解もよく、周りと協力して活動に取り組んでいる。自分の思いや考えを言葉にして表現できている。その一方で、はっきりとしない発音があり、相手に上手く伝えられないもどかしさを感じている様子がみられる。言語通級指導教室で、発音のしかたを学ぶことが望ましいと考える。